

■ “目黒天空の庭” 植栽の考え方

基本設計では以下の方針を提示しました。

◆基本設計の方針より ～みどり香る屋上庭園～

- ・みどり豊かな潤いある屋上緑化の空間を創出するために、使用する植物材料を選定し、四季の感じられる草花、“香り（かおり）”のある樹木・草花を用い、みどりの美しい屋上庭園を目指す。

これら方針に基づき、実施設計では植栽プランの基本方針を以下のように考えます。

◆植栽プランの基本方針

- ・四季を通じて様々な花や実、紅葉の“彩り”を楽しむことができる。
- ・公園のどこにいても草花や樹木の“香り”を感じることができる。
- ・回遊的に散策しながら木々の造形変化の様を楽しみ、発見できる。

以上の方針を踏まえ大橋 JCT の特性（日照や乾燥、強風など）に合わせた樹種選定を行い、以下の点に留意し植栽配置を行います。

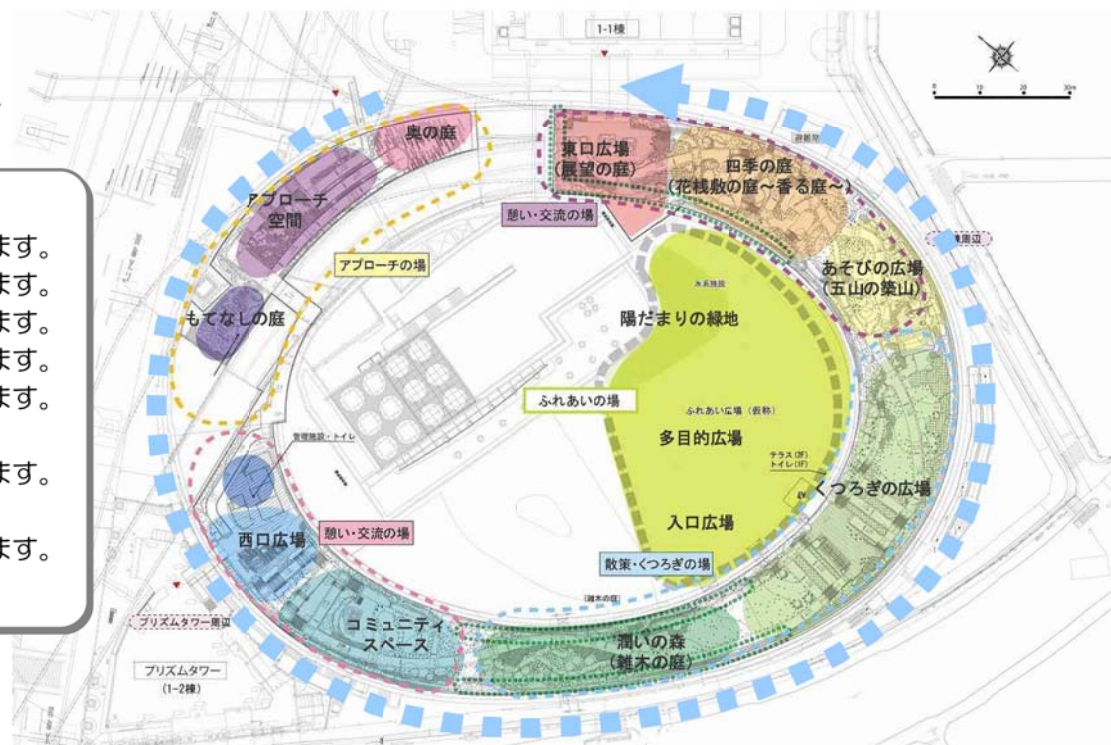
◆植栽配置の考え方

- ・大橋 JCT の環境の特性に見合った樹種を選定し、機能的に配置します。
- ・周辺の住環境に配慮し、公園端部には中高木や生垣を縦列的に配します。
- ・公園中央には園内の見通しを十分確保できるよう植栽配置に配慮します。
- ・都市空間の大気浄化効果を有するとされている樹種を、適宜配置します。
- ・ループ外側端部の植栽は、部分的に強風に対する防風効果を持たせます。
⇒資料 4 を参照
- ・休憩施設（ベンチ類）を配置する箇所に、できる限り緑陰を確保します。
⇒資料 5 を参照
- ・ループ内側広場の植栽には乾燥に強く、緑陰をつくる樹木を配置します。

◆大気浄化効果を有するとされている樹種

種別	大気浄化効果を有するとされている樹種※
高木	シラカシ、アラカシ、クロガネモチ、モチノキ、モッコク、イロハモミジ、シダレザクラ、リョウブ、エゴノキ
中低木	チャノキ、ハコネウツギ、ニシキギ、ヤマハギ、ヒラドツツジ、ハナズオウ、レンギョウ、シャリンバイ、オオデマリ

※「大気浄化植樹マニュアル」に掲載されている樹種の内、各ゾーンで植栽を予定している樹種



回遊・発見する天空の庭